2D-53-0000180A

B Type
Digital Wireless
Microphone System

ＷＯＯ-８０２０／ＷＯＯ-８０３０

回線補償器

取扱説明書

この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示しています。この「取扱説明書」をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。



安全上のご注意：

ここでは弊社製品を安全にご使用いただく上で大切な[禁止事項]・[注意事項]について記載します。操作に入る前に必ずお読みいただき、大切に保管し、正しくご使用いただくようお願いいたします。また廃棄の際は〔廃棄上の留意点〕を必ずお読みください。



警告

この表示とともに記載されている事項を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重症を負う可能性が想定される内容を示します。



注意

この表示とともに記載されている事項を無視して、誤った取り扱いをすると、人が障害を負ったり、物的損害の発生が想定される内容を示します。



△記号は注意しなければならない内容（警告を含む）を示しています。具体的な注意内容は△の中や近くに絵や文章で示しています。左図の内容は[感電注意]を示しています。



⊘記号は、禁止内容（してはならないこと）を示しています。具体的な内容は⊘の中や近くに絵や文章で示しています。左図の場合は[分解禁止]を示しています。



記号は、強制内容（必ずやること）を示しています。具体的な注意内容は の中や近くに絵や文章で示しています。左図の場合は[電源プラグをコンセントから抜く]を示しています。

- 製造責任法に規定する欠陥が存在することに起因する場合を除き、製品を使用し、お客様の生命、身体または財産に損害が生じることがあっても弊社は何ら責任を負うものではありません。
- 本製品の瑕疵によった場合でも、お客様が弊社指示以外の作業などを行った場合、その費用や損害については、弊社は何ら責任を負うものではありません。

 警告



工事は販売店に相談する。工事には技術と経験が必要です。火災、感電、けが、器物損壊の原因となります。



ねじや固定機構はしっかり締め付ける。締め付けがゆるむと、落下などでけがの原因となります。



設置場所の強度を確認する。全重量に十分耐えられる強度の所に取り付けてください。十分な強度がないと、落下して、けがの原因となります。



指定方法以外の取り付けかたをしない。指定の取り付け方法を守らないと、無理な力がかかり、落下して、けがの原因となります。



雷が鳴ったら触らない。雷が鳴り出したら、アンテナ本体には触らないでください。感電の原因となります。



本機の分解・修理・改造は絶対にしないでください。またカバーを外さないでください。火災・感電の原因となります。



梱包に使用されている袋（ポリ袋、エアパッキン等）は被らないでください。窒息する恐れがあります。



人命に関わる用途には絶対に使用しないでください。



注意



使用時には周囲の状況に注意をはらう。周囲の状況を把握しないまま使用すると、事故や、けがなどの原因となります。



屋外に設置しない。本機は屋内専用品です。屋外に設置すると、部品の劣化により、機器が落下して、けがの原因となります。



清掃上の留意点：
本機の表面の清掃は、無通電で行ってください。有機溶剤は、使用しないでください。清掃は、乾布で拭いてください。筐体が腐食したり変形する恐れがあります。

廃棄上の留意点：

・お客様へ

本機を廃棄する場合は、産業廃棄物の扱いとなりますので、産業廃棄物処分業の許可を取得している会社に処分を委託してください。

・回収サービス

弊社製品による入れ替えにともなう回収をご希望される場合は、弊社営業部へお問い合わせください。この場合、産業廃棄物としての管理などに関わる費用を別途請求させていただく場合があります。

異常や不具合が起きたら：

すぐに電源を切り（同軸ケーブルを引き抜く）、販売店又は弊社カスタマーサポートにご連絡ください。連絡先は本書末尾に記載してあります。お客様による修理は危険ですので、絶対にお止めください。

ご使用上の注意

- このシステムは、電波を利用している為サービスエリア内であっても電波の届かないところ、電波の弱いところでは使用できないことがあります。
- このシステムは、電波を利用している為、他の機器に近づけて使用すると影響を与えることがあります（有線マイク、補聴器等、特にコンデンサーマイク）。あらかじめご確認の上、ご使用ください。
- 携帯電話やデジタルコードレス電話（PHS、弊社デジタルワイヤレスインターカム）等を近くで使用すると、システムにノイズが混入する場合があります（ブーンという音など）。あらかじめご了承ください。
- このシステムは、電波を利用している為、同一規格の無線機や別規格の無線機を近づけて使用すると、干渉する場合があります。あらかじめご確認の上、ご使用ください。
- このシステムは、電波を利用している関係上、傍受される場合があります。十分ご配慮の上ご使用ください。

その他ご不明な点等がございましたら弊社営業部までご相談ください。
（連絡先は最後のページをご覧ください）

目次

1. 概要

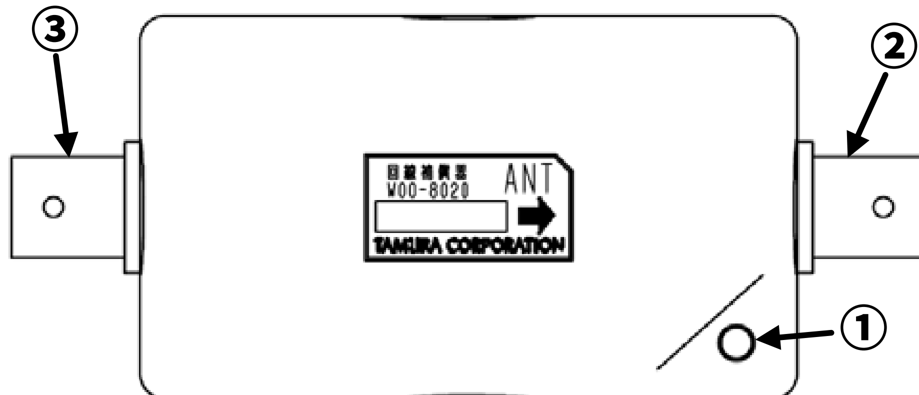
WOO-8020／WOO-8030 は、800MHz 帯ワイヤレスマイクシステム用の回線補償器です。
WOO-8020 は利得切り替え式、WOO-8030 は固定利得式です。

2. 構成

本体

1）WOO-8020 または WOO-8030

3. 各部の名称と機能説明



※各部の名称は、WOO-8020／WOO-8030 共通です。

① 電源 LED（緑／オレンジ）
電源が供給されると、緑色に点灯します。
アッテネータ作動時はオレンジ色に点灯します(WOO-8020 のみ)

② BNC 接栓（➡ANT 側）（50Ω）[適合プラグ：BNC-P 50Ω]
WOO-8020 は、アンテナ WAW-8020 と接続します。
WOO-8030 は、アンテナ WAW-8020 に接続されている回線補償器 WOO-8020 と接続します。

③ BNC 接栓（同軸ケーブル用）（50Ω）[適合プラグ：BNC-P 50Ω]
アンテナデバイダーWDL-8020、収納棚 WOL-8020、回線補償器 WOO-8030 の、いずれかと接続する接栓です。WDL-8020 または WOL-8020 より電源が供給されます。また、WOO-8030 は電源通過型です。

重要

同軸ケーブルに電源を重畳しています。ショートさせないようご注意ください。ショートした場合、WDL-8020 または WOL-8020 の安全回路により電源を遮断します。ショートの原因を取り除いた後、電源は自動復帰します。

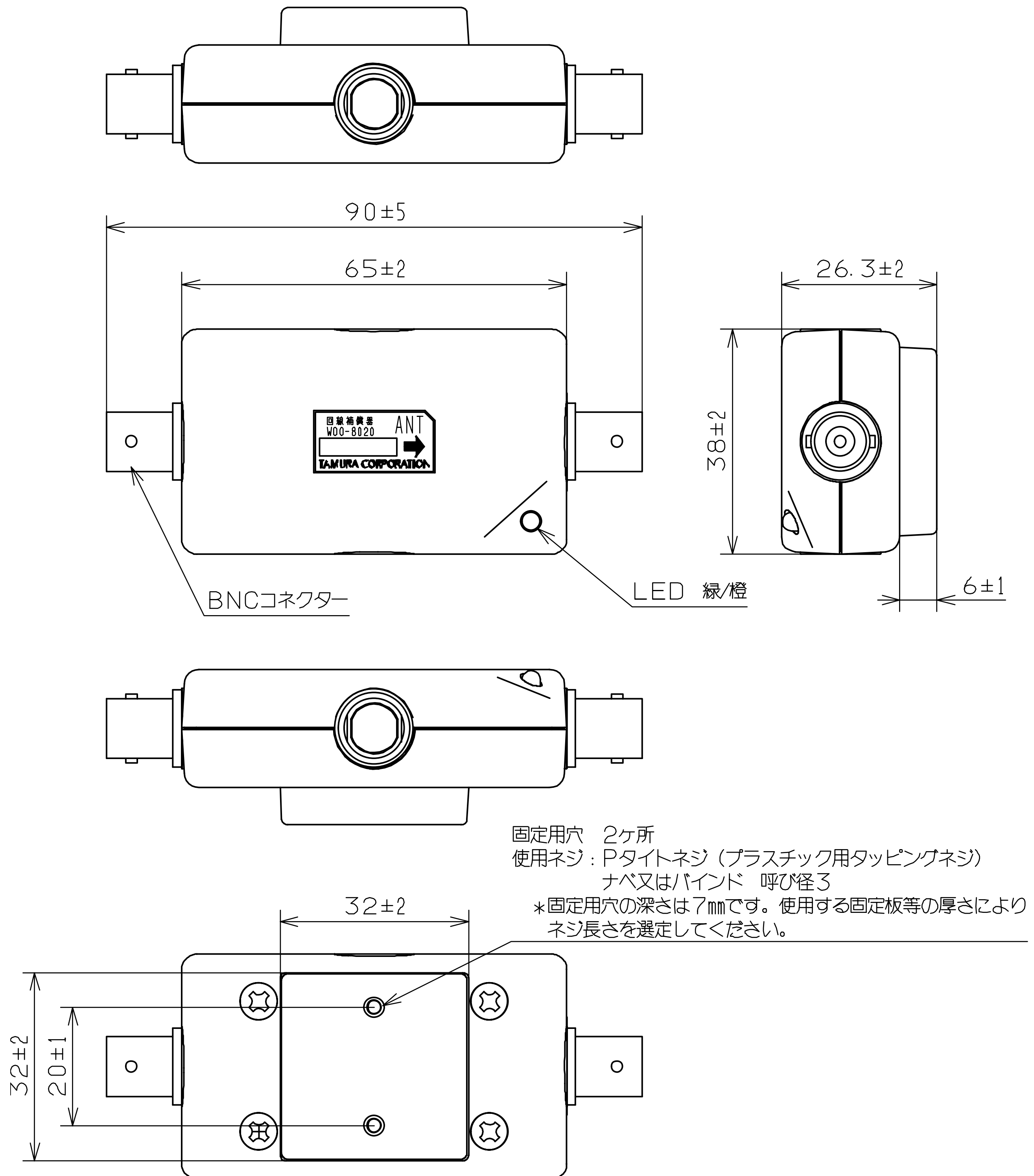
回線補償器の取付位置に関しては、本書 11 ページ “ 回線補償器の使用について ” をご参照ください。

4. 定格性能

1) 通　過　帯　域	770.000 ～ 810.000MHz	
2) 利　　　　得	+8/+15±3dB（WDL-8020 より切換）	-- WOO-8020
	+15±3dB（固定）	-- WOO-8030
3) 入出力インピーダンス	50Ω	
4) 帯域内リップル	3dB 以内	
5) 電　　　　源	DC +9V/+12V（WOL-8020*または WDL-8020 より供給）	
	*WOL-8020 から供給する場合は DC+12V のみ	
6) 消　費　電　流	DC 120mA 以下	
7) 動　作　温　度	0～+50℃	
8) 保　存　温　度	-20～+60℃	
9) 湿　　　　度	20～90%（結露無きこと）	
10) 外　形　寸　法	W=65±2,H=38±2,D=26.3±2(mm)	
	(コネクタの突起部を含まず)	
11) 質　　　　量	53±5g	

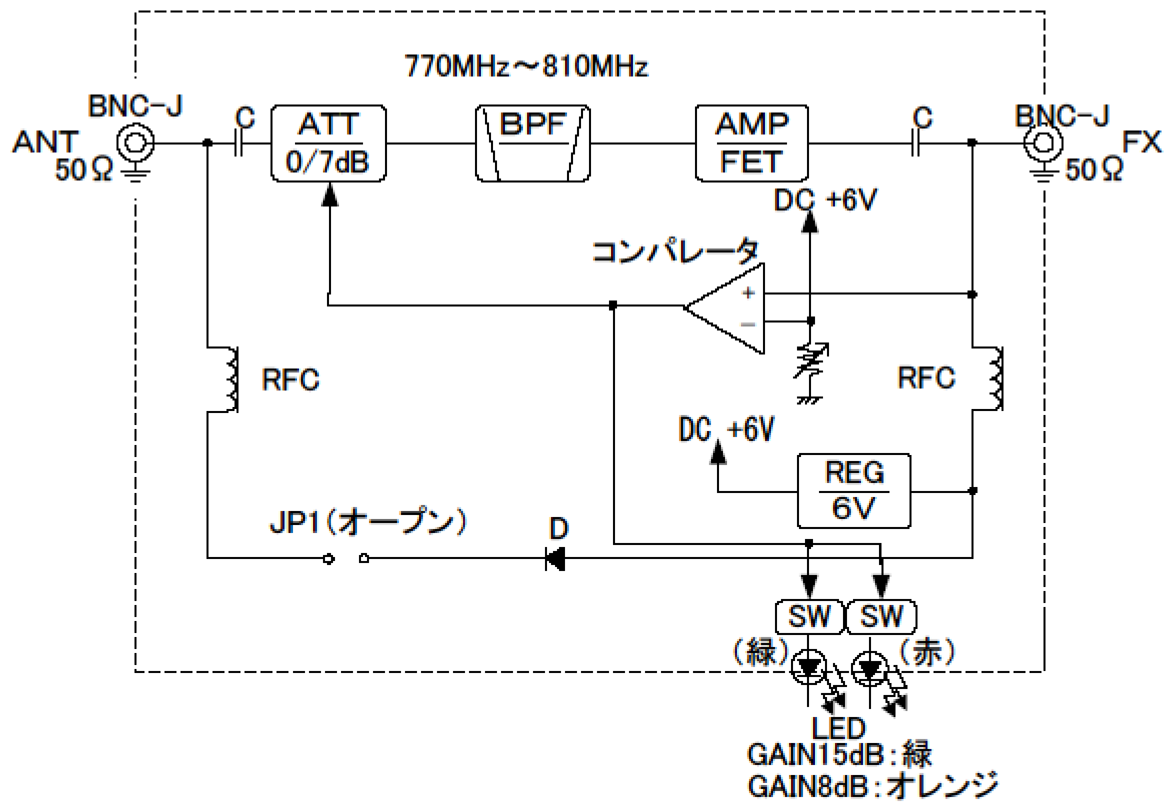
5. 外形寸法図（㎜）

外形寸法は、WOO-8020／WOO-8030 **共通です。**

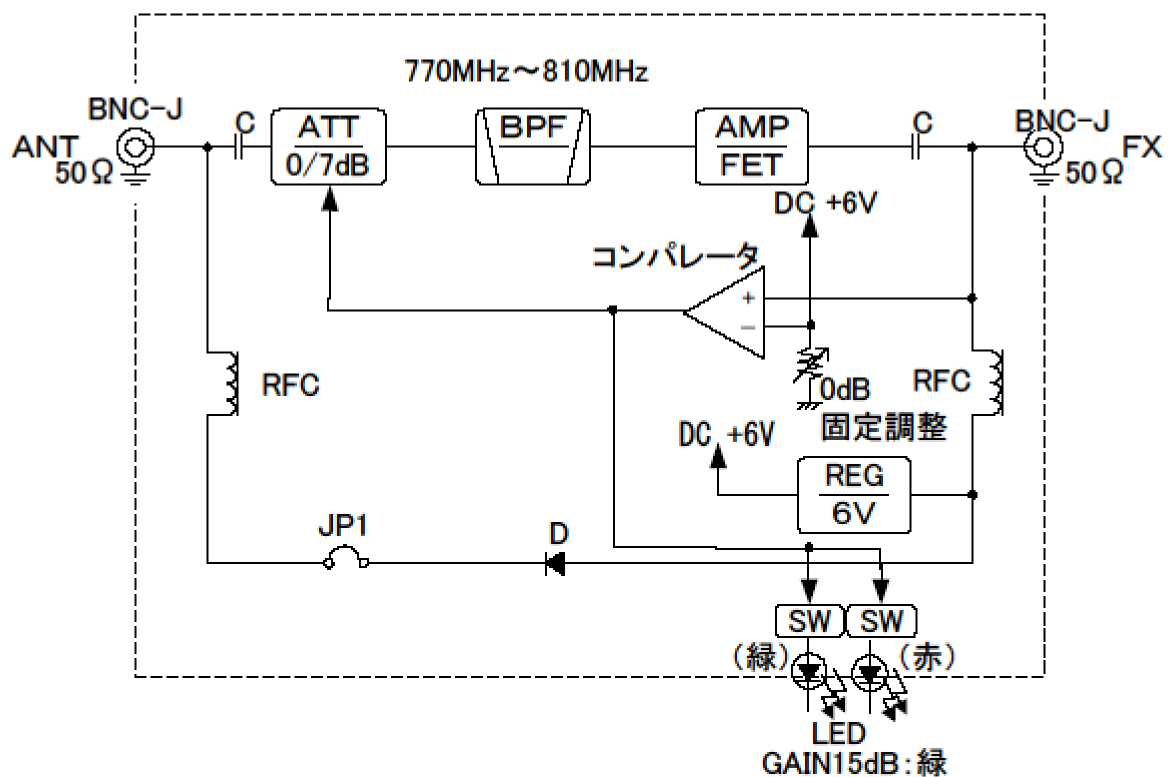


6.系統図

WOO-8020



WOO-8030



7. 回線補償器の使用について

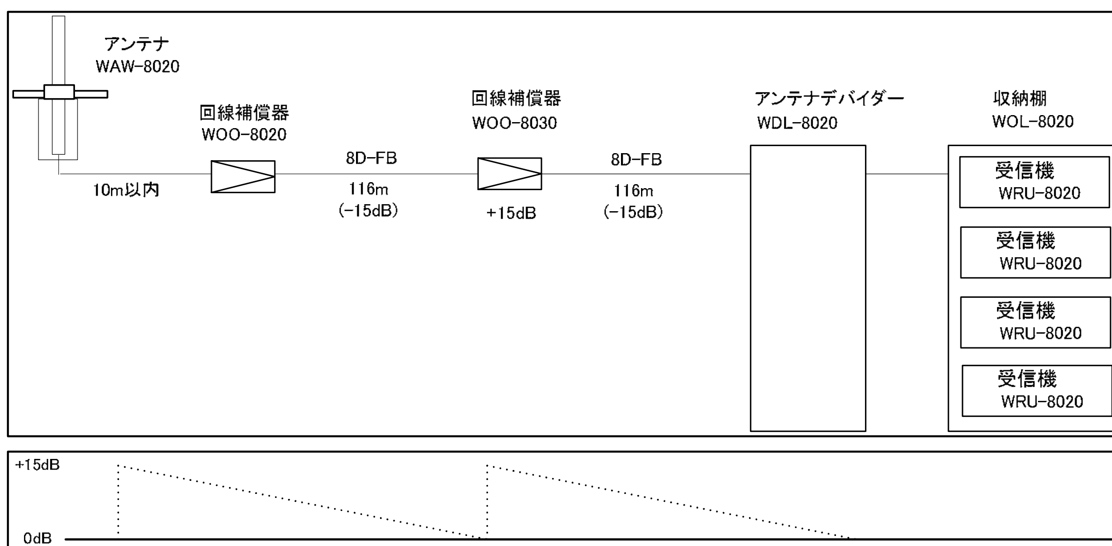
回線補償器は、接続した同軸ケーブルによる減衰を補うために使用します。
使用ケーブルや長さにより損失が異なりますので、下記の表を参考にして設置して下さい。

機器の利得と通過損失

型　名		利　得
回線補償器	WOO-8020	+15dB/+8dB (切替式)
回線補償器	WOO-8030	+15dB
アンテナデバイダー	WDL-8020	+7.5dB
受信機収納棚	WOL-8020	-7.5dB

同軸ケーブルの損失

ケーブルの種類	ケーブル挿入損失	ケーブルの長さ	備　考
5D-2V	-15dB	約　54 m	
8D-2V		約　70 m	
5D-FB		約　78 m	低損失形
8D-FB		約 116 m	低損失形



■WOO-8030 は、同軸ケーブルの損失が 10dB〜15dB となる場所(WOO-8020 から見て 8D-FB で 77m〜116m の場所)になるように設置してください。

ポイント

- アンテナ⇔アンテナデバイダー間のトータル損失レベルは、電波が入力されるアンテナ側から計算します。
- アンテナ⇔アンテナデバイダー間のトータル損失レベルが-5dB 〜+5dB の範囲になるよう同軸ケーブル、回線補償器の必要性を選択してください。
- 回線補償器を使用する場合は、アンテナ側より計算して、アンテナ⇔回線補償器間のトータル損失レベルが+5dB 〜0dB の範囲内になるようにご使用下さい。
- 設置上やむを得ずアンテナ⇔アンテナデバイダー間のトータル損失レベルが+5dB 以上になってしまう場合は、アンテナデバイダーの入力アッテネータ（3 段階 [0dB/6dB/12dB]）で調整を行ってください。

MEMO

MEMO

MEMO

保証規定

保証期間は　ご購入日より 1 年間

保証期間中に正常な使用状態のもとで､万一故障が発生した場合には無償で修理いたします。但し下記事項に該当する場合は無償修理の対象から除外します。

１．不当な修理や改造による故障

２．不適当な取扱い又は使用による故障

３．天災など故障の原因が本機以外の事由による故障

４．ご購入後の輸送、移動、落下等による故障及び破損

ご使用中に不具合が発生し修理を必要とする場合、また動作運用上についてご不審の点がある場合、その他弊社取扱品目についてご要望事項がありましたら、弊社営業部までご連絡ください。なお、修理・再調整期間を短縮するために事故状態・ご使用期間などの経歴をできるだけ詳細にお知らせください。

株式会社　タムラ製作所

ブロードコム事業部

〒178-8511　**東京都練馬区東大泉** 1-19-43
営業　TEL　03-3978-2141・2146(**ダイヤルイン**)
FAX　03-3978-2005

カスタマーサポート　TEL　03-3978-5269(**ダイヤルイン**)
FAX　03-3978-2119

西日本営業所
〒564-0062　**大阪府吹田市垂水町** 3-27-27 **第** 2 **江坂三昌ビル** 5F
TEL　06-4861-7722(**代表**)
FAX　06-4861-7728

株式会社タムラ製作所
TAMURA CORPORATION
http://www.tamura-ss.co.jp/

仕様および外観など、改良のため予告なく変更することがありますのでご了承ください。